とよなか都市創造 VOL.2 2024.3

目 次

| 巻頭言 EBPM とこれからの自治体経営 ——エビデンスを媒介とした市民対話に向けて | 7 |
|--|-----|
| 東京都立大学 法学部 教授 大杉 覚 | . 1 |
| 特集 行政データを活かす ************************************ | |
| 子ども・教育データを活かす | |
| 福岡教育大学 教育学部 准教授 川口 俊明 | . 9 |
| 健康データを活かす ――部署間連携型共同研究による被保護者健康管理支援データの活用―― | |
| 大阪医科薬科大学大学院 医学研究支援センター医療統計室 講師 西岡 大輔 | 17 |
| 税務データの研究利用可能性と EBPM | |
| 東京大学 社会科学研究所 教授 近藤 絢子 | 23 |
| 市町村に対する介護予防のためのデータ活用支援の効果 | |
| 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 社会疫学分野 特定講師 長谷田 真帆 … | 31 |
| | |
| トピックス 豊中市における公民連携のデータ利活用 | |
| 公民連携を通したデータ利活用の可能性 | |
| 豊中市デジ・ガバ推進アドバイザー 佐藤 将輝 | 43 |
| 公民連携による効果的な行政データ分析の進め方 ――企業立地促進施策の効果を可視化する―― | _ |
| NEC ソリューションイノベータ株式会社 公共地域 DX ソリューション事業部 | |
| 自治体 DX 推進グループ シニアプロフェッショナル 渡部 睦 | |
| 豊中市 都市活力部 産業振興課 主幹 荒木 孝信 | |
| 豊中市 都市経営部 経営戦略課 解田 寛人 | 53 |
| | |
| 調査研究報告 豊中市の子どもの学びと育ちに関する総合的な調査研究 | |
| 第1章 豊中市の子どもの学びと育ちに関する総合的な調査研究 総論 | 65 |
| 第2章 全国学力・学習状況調査データの概要・分析方針 | 75 |
| 第3章 全国学力・学習状況調査データの分析(1)家庭の社会経済的背景と学力等の関連 … | 81 |
| 第4章 全国学力・学習状況調査データの分析(2)不利を克服する学校 | 95 |
| 第5章 全国学力・学習状況調査データの分析(3)不利を克服する児童生徒 | .11 |
| 第 6 章 子どもパネルデータの概要・分析方針 ···································· | |
| 第 7 章 子どもパネルデータの分析(1)学力 ······ 1 | .43 |
| 第 8 章 子どもパネルデータの分析 (2) 非認知能力 ······ 1 | .57 |

| 第 9 章 子どもパネルデータの分析(3)健康 | 173 |
|---|-----|
| 第 10 章 子どもパネルデータの分析(4)就学前の子どもの健康 | 189 |
| 資料 児童生徒・保護者アンケート調査票 | 207 |
| 活動報告 とよなか都市創造研究所活動報告 | 217 |
| 出版物案内 とよなか都市創造研究所刊行物一覧 | 219 |
| 編集後記 豊中市 都市経営部 とよなか都市創造研究所 所長 森田 宏人 | 222 |